

「社会的知識向上委員会活動」見学レポート

グリコピア・イースト

氏名 竹山 諒

7/2 (土) 社会的知識でグリコの工場見学に行きました。

ホッキー、ブリッツを作って包装するまでの工程を後ろから見たのですが、規模の大きさにビックリしました。人の手作業も多少ありましたが、ほとんど機械での作業で大量生産において工程も30工程くらいにわけられていて、本当にすごかったです。セストではほとんど手作業なので、こういう感じで機械作業に振りわければ効率もかなり上がると思います。マグネットセトのカットから梱包までホルトのサイズしわけ、必要な本数そろえて梱包も機械でも出来るのかなと思いました。

音声映写装置つきグリコ自動販売機は昭和6年に東京に設置されていて昔のお金「10銭白銅貨」今の日本円だと300円を投入して、画面に20秒間映画が上映され、終わると下から商品とお釣りの2銭が出て、当時安く買って映画も見れるから、かなり人気があったみたいです。これを聞くと、他にはない売りというか変わった物や新しい物が新鮮さがあり昔の興味を持ち惹かれていくのかなと思いました。セストでも毎年新商品会議をやっていますが、こういう他にはない物を取り入れる事が出来れば良いなと思います。

Glico